

【大学院生】の申込みについて

申請の前に・・・学生支援チームからのお願い

日本学生支援機構奨学金は、学生本人が申込を行うものです。掲載した資料には必ず目を通し、手続きに関する学生支援チームからのメールを見落とさないようにしてください。



日本学生支援機構(JASSO)奨学金について

大学院で利用できる JASSO 奨学金は貸与奨学金のみで給付型の奨学金はありません。

第一種奨学金(利子なし)と第二種奨学金(利子あり)では、家計基準や学力基準が異なります。採用後に月額の変更や辞退をすることができます。

授業料後払い制度は、修士段階のみを対象とした貸与奨学金ですが、二次採用では秋入学者のみが申請できます。

申請手順

以下の1. ～7. を順番に進めてください。

<申請期限>

【授業料後払い制度の希望者のみ】10月10日(金)までに UNIPA で授業料徴収猶予申請をしてください。

【奨学金希望者全員】10月10日(金)までに事前申請フォーム入力をしてください。

また10月10日(金)までに、「奨学金確認書兼地方税同意書のセット」を受け取ってください。

1. 申込に必要な書類を入手する

10月10日(金)まで

- (1) 学生支援チーム窓口(総合研究棟Ⅱ 1階 1番窓口)に置いてある「奨学金確認書兼地方税同意書のセット」(緑色の封筒)を各自持ち帰る。

学生支援チーム窓口: 平日 9 時～17 時

- (2) 以下 URL(Moodle)にログインし、掲載されている資料などを確認する。

URL: <https://lms-m41.mie-u.ac.jp/course/view.php?id=3027>

2. 事前申請フォームへ入力する

入力期限: 10月10日(金)

事前申請フォーム(Microsoft365「Forms」による申請)

<https://forms.office.com/r/XVuuW8ywA6>

「学籍番号@o.mie-u.ac.jp」、PW は「統一アカウントのパスワード」でログイン

10月10日までに事前申請フォームを入力していない人は、今回の二次採用の申請はできません。フォームを送信すると、スカラネットに入力するための「識別番号」が記載されたメールが届きます。



3. 「スカラネット下書き用紙」を記入する

Moodle に掲載している「スカラネット下書き用紙記入ガイド」を確認して記入してください。

★下書き用紙の記入方法や奨学金制度がわからない場合は、

「三重大学 JASSO 奨学金申請 FAQ(チャットボット)」も活用してください。

「学籍番号@m.mie-u.ac.jp」、PW は「統一アカウントのパスワード」でログイン

※AI は質問の仕方によって誤った回答を返すこともありますので、回答内容に疑義がある場合は、奨学金案内などの資料を確認してください。



4. (授業料後払い制度希望者のみ) 授業料徴収猶予申請を入力する

入力期限:10月10日(金)

UNIPAでの申請方法は以下URLを確認してください

<https://www.mie-u.ac.jp/life/support/item/R7itizisinsei-houhou.pdf>

UNIPAの申請がないと後期分の授業料が引き落とされてしまい、後払い制度が利用できません。

5. 記入した下書き用紙を見ながら、スカラネットへ入力する。

入力期限:10月14日(火)

「奨学金申込」→「個人番号(マイナンバー)の提出等」の両方を入力する。

入力内容は必ず確認し、誤入力があれば大学へ連絡すること。データ送信後、学生は修正することができません。

6. 「奨学金確認書兼地方税同意書」を作成し日本学生支援機構へ郵送する

スカラネット入力後1週間以内

・同封されている「奨学金確認書兼地方税同意書の提出方法」をよく読み作成・郵送すること。提出が遅れると選考が遅くなる可能性があります。

・三重大大学の学生証は生年月日が記載されていないため、本人身元確認書類として使用できません。

・同意書の申込者本人欄は、以下の表を参照して課程・研究科名を記入すること。

(所属する研究科)		(「同意書」への書き方)	
		「課程」欄	「研究科」欄
人文社会科学研究科	M	→ 修士	人文社会科学
教育学研究科(教職大学院)	P	→ 専門職学位	教育学
医学系研究科 (医学)	M	→ 修士	医学系
	D	→ 博士	医学系
医学系研究科 (看護)	M	→ 博士前期	医学系
	D	→ 博士後期	医学系
工学研究科	M	→ 博士前期	工学
	D	→ 博士後期	工学
生物資源学研究科	M	→ 博士前期	生物資源学
	D	→ 博士後期	生物資源学
地域イノベーション学研究科	M	→ 博士前期	地域イノベーション学
	D	→ 博士後期	地域イノベーション学

7. (該当者のみ) 学生支援チームへ必要書類を提出する

提出期限:10月14日(火)

以下の方は学生支援チームへ必要書類を期日までに提出してください。

該当者	必要書類
外国籍の方	在留カード、特別永住者証明書いずれかのコピー(表・裏とも) ※在留資格が「家族滞在」の方は、上記に加え「出入国記録の写し」(原本)も必要です。
他大学(院)出身の1年次	出身校の学業成績証明書
マイナンバーを提出しない場合	「マイナンバーに代わる提出書類」及びその必要書類

申請のための手続きはここまでですが、申請内容等について学生メールで照会することがあるため、大学からのメールの見落としがないようにしてください。連絡がとれずに不備が解消されないと、不採用となる場合があります。

奨学金申込みに関する注意事項

●保証人の年齢について

65歳以上は不可！

※ただし、貸与予定総額の返還を確実に保証できる資産を有すると認められた場合に限り可。

保証できる資産とは…次の①～③のいずれか

①給与所得者は年間収入金額320万円以上（給与所得者以外は年間所得220万円以上）

②預貯金残高証明額 ≥ 貸与予定総額

③固定資産評価証明額 ≥ 貸与予定総額

◆65歳未満の適任者もおられず、上記の①～③のいずれかの証明を提出のうえ保証人を引き受けていただける65歳以上の人もいない方は、機関保証制度での申込みとなります。

●マイナンバー(個人番号)の提出について

各奨学金の家計基準等に該当するかどうかは、日本学生支援機構がマイナンバーにより住民税情報を取得することで判定します。そのため、学生本人及び配偶者のマイナンバーをスカラネットで入力します。マイナンバーカードを持っておらずマイナンバーがわからない場合は、マイナンバーが記載されている住民票を取得するなどの対応をお願いします。

選考結果の確認について

- ・ スカラネットのメインメニューで選考状況を確認することができます。
- ・ 奨学金に採用された場合、12月11日が初回振込日となり本人名義の口座に振込がありますので、各自で通帳記帳し確認してください。
- ・ 12月中旬～下旬に、大学から選考結果の配付方法について学生メールで連絡するため、見落としがないようにしてください。ただし JASSO での選考状況によっては令和8年1月以降に結果が判明する場合があります。

書類提出・問合せ先

総合研究棟Ⅱ 1階 1番窓口 学務部学生支援チーム(平日 9 時～17 時)
メールアドレス:menjyosyogaku@ab.mie-u.ac.jp

☆ 質問・疑問点がある場合、まずは moodle に掲載している各資料を確認してください。

☆ それでもわからないことがある場合は、学生支援チームに問い合わせてください。